問題

　68歳の男性。急性膵炎のため近医より転院搬送された。

【現病歴】2日前の朝に腹痛を自覚し、近医を受診し軽症の急性膵炎の診断で入院した。治療を開始したが第３病日に重症へ移行したため当院へ紹介された。

【既往歴】10歳時に右鼠径ヘルニア

【生活歴】喫煙歴：なし、飲酒歴：ウイスキー水割り3杯/日。

【現症】意識は清明。身長167cm、体重91kg。体温37.5℃。脈拍100/分、整。血圧119/92mmHg。呼吸数 24/分、SpO2 95%(1L/分酸素投与下)。眼球結膜に黄染を認める。眼瞼結膜に異常を認めない。心音と呼吸音とに異常を認めない。腹部はやや膨隆し、軟で、肝・脾を触知しない。上腹部に圧痛を認める。腸蠕動は減弱している。下肢に浮腫を認めない。皮膚に黄染を認める。

【検査所見】血液所見：赤血球 464万、Hb 15.7g/dL、Ht 46%、白血球 16,770、血小板 10.5万、PT-INR 1.15（基準 0.9~1.1）。血液生化学所見：血糖 125mg/dL、総蛋白 5.9g/dL、アルブミン 3.5g/dL、尿素窒素 24mg/dL、クレアチニン 1.30mg/dL、総コレステロール 132mg/dL、トリグリセリド 95mg/dL、総ビリルビン 8.9mg/dL、直接ビリルビン 5.7mg/dL、AST 118U/L、ALT 230U/L、LD 851 U/L、ALP 97U/L（基準 38~113）、γ-GTP 401U/L（基準 9~32）、CK 1641U/L、アミラーゼ 469U/L、Na 139mEq/L、K 3.9mEq/L、Cl 104mEq/L、Ca 6.7mg/dL、P 1.4mg/dL。CRP 27.35mg/dL。血清フィブリノゲン 496mg/dL、FDP 35.3μg/mL、Dダイマー 8.5μg/mL。動脈血ガス分析(1L/分酸素投与下)：pH 7.43、PaCO2 36Torr、PaO2 82Torr、HCO3- 23mEq/L。

CT：膵臓の造影不領域を認めないが、腎下極以遠に腹水を認める。胆嚢内に結石を認めるが総胆管内に結石を認めない。

1. 急性膵炎の重症度判定基準の予後因子として誤っているものはどれか。1つ選べ。
2. LD
3. CRP
4. 血清アミラーゼ値
5. 血清カルシウム値
6. SIRS診断基準項目数
7. この患者の初期治療として誤っているものはどれか。1つ選べ。
8. 大量の輸液
9. 抗菌薬の投与
10. 鎮痛薬の投与
11. 利尿薬の投与
12. 蛋白分解酵素阻害薬の投与